

# さぽナビ

第06号 2011年5月発行

## 市民活動団体 紹介コーナー vol.4

■ M's Terrace English Club 代表 鈴木 公大さん 事務局長 石崎 美由紀さん



【4月に行われたイースターイベント】  
 真剣に考えています…ムムム

みなさんこんにちは。私たち  
 エムステラスは、子供たちと親  
 たち双方に生の英語に触れる  
 機会を提供することを目的に、  
 県北を中心に英語教育に携わ  
 る日本人と外国人の有志によ  
 り2009（平成22）年7月に設  
 立、同年8月より活動を開始  
 しました。2人の外国人講師  
 達が、子供たちのために頑張っ  
 てくれることに、スタッフ全員、  
 心から感謝をしながら活動を  
 続けています。

これからのグローバル社会に生  
 きる子供達と、英語が苦手だっ  
 た親世代がより英語に親しみ、  
 世界に興味を向けることを願  
 い、イギリス人のカール先生、ア  
 メリカ人のジョナサン先生が自  
 国の話をする事で異文化への  
 興味を抱かせ、一方で日本人で

あることを意識させるようにプ  
 ログラムを考え、隔月でイベン  
 トを開催しています。特にハロウ  
 インやクリスマスは大人気で、準備  
 する私達も気合いが入ります。  
 他にはイースターやバレンタイン  
 があり、昨年は初の「ネイチャー  
 ウォーク」を風の松原で行いまし  
 た。楽しいアクティビティを通じ  
 て、自然に生の英語・異文化を  
 体験できるよう工夫を凝らして  
 います。

講師はいずれも元々ALTとして  
 来日しており、日頃から日本の  
 英語教育に課題や疑問を抱き、  
 より早いうちに英語に触れ合う  
 必要性、家庭での環境づくりの  
 大切さをよく口にしています。

そこで私たちのイベントは「親子  
 参加型異文化体験イベント」と  
 位置付けています。「親子参加



【昨年のハロウィンパーティの様子】



【昨年のネイチャーウォークの様子】

◆エムステラスイングリッシュ  
 クラブのお問い合わせは  
 支援センターまで

型」としているのは、自分から進ん  
 で英語に触れたくなる環境を整  
 えることが親の役割だと考えてい  
 るからです。

さらに、英語が話せると世界が  
 広がる、そして異文化を知ること  
 で自分の母国日本のことに興味を  
 持つてくれればと私たちスタッフは  
 願っています。

これからも、子どもたちが大き  
 な視野を持ち、また、能代の街に  
 貢献してくれる大人になる、その  
 根つこの部分を「くすぐる」活動を  
 続けていきたいと思っています。

今回は6月11日に、第2回風  
 の松原ネイチャーウォークを開催  
 します。Have Fun English! 皆様  
 のご参加を心からお待ちしていま  
 す。

### センターからのお知らせ

「わくわく通信」という部  
 分は、当センターの登録団  
 体である「緑の景観を考  
 える会」の福岡徹さんからご  
 応募いただきました。

この愛称には、「様々なワ  
 ーク」・「アイデアが湧く」・  
 「枠を超える」・「ワックス（活  
 動を磨く）」という様々な思  
 いが詰め込まれています。

また、「さぽナビのままで  
 いいのでは」というご意見を  
 多数いただいたため、「さほ  
 なび」を愛称に残しました。

新しい愛称となり、これか  
 らもわくわくするような情  
 報を皆さまにお届けしたい  
 と思います。

なお、採用されました福  
 岡さんには、当センターか  
 ら記念品を贈呈させていた  
 だきます。

**愛称が決まりました**

皆さまから募集していた  
 市民活動支援センター通信  
 の愛称が決定いたしました。  
 公募の結果、

**市民活動  
 わくわく通信  
 さぽナビ**

となりました。



# 市民活動のための助成金情報

## ～日本財団ROADプロジェクト～ 東北地方太平洋沖地震 災害にかかる支援活動助成

### 1. 概要

「今出来ること」という一人ひとりの小さな道が一緒になって大きな道へどんな困難も乗り越える力

～ Resilience will Overcome Any Disaster. ～

「東北地方太平洋沖地震」による被災者・被災地支援に関わる活動主に以下の視点で審査を行います。

1. 緊急性を有するもの
2. 被災者・被災地のニーズに基づくもの
3. 活動状況を広く社会に公開できるもの

### 2. 対象となる団体

特定非営利活動法人(NPO法人)やボランティア団体、その他の公益法人

### 3. 助成内容

助成金の上限金額:100万円(補助率100%)

### 4. 対象経費

事業の実施に直接必要な経費

### 5. 事業の実施期間

原則として、2012年3月31日まで

### 6. 留意事項

事業の実施後、助成金の使用記録を含む活動報告書をご提出いただきます。

その他、決定時にお送りする規約を遵守してください。



### ④日本財団災害支援コールセンター

〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル  
TEL:0120-65-6519 FAX:03-6229-5177  
メールアドレス:cc\_saigai@ps.nippon-foundation.or.jp  
<http://www.nippon-foundation.or.jp/org/news/2011040103.html>

## ～イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン～

### 1. 趣旨・目的

イオン全従業員が地域への社会貢献活動を行う「イオン・デー」(毎月11日に開催します)に、地域で活躍されている「ボランティア団体」などに対して、イオンがその活動に役立つよう物品をもって助成するものです。

### 2. 内容

毎月11日にお買い物をされたお客様は、清算時にレジで黄色いレシートを受け取ります。投函BOXは、応援登録団体ごとに仕切られ、活動内容が表示されています。お客様が応援したいBOXに黄色いレシートを投函します。イオンが団体別にレシート金額を合計し、合計金額の1%分の希望の商品を贈呈し、団体の活動に役立てていただきます。

### 3. 基準

助成先団体としてお申し込みいただくためには、次の基準①～④までを満たす必要があります。

- ① 団体の活動分野(※くわしくはウェブページ)
- ② 店舗の近隣にて過去6ヶ月以上の活動実績があり、活動分野の目的を遂行しながら、今後も継続的に活動できる団体
- ③ 申し込み時に「団体登録申込書」「活動内容報告書」を提出、登録時に「団体登録承諾書」を提出し、定期的に「活動内容報告書(半年に1回)」を提出できる団体。
- ④ イオンデーの店舗活動、その他必要に応じて交流活動ができる団体

### 4. 申込方法

申込用紙は、実施店舗のサービスカウンター又は下記URLからダウンロードし、実施店舗のサービスカウンターへ持参してください。

[http://www.aeon.info/environment/social/aeonday/yellow\\_rec/eipt.html](http://www.aeon.info/environment/social/aeonday/yellow_rec/eipt.html)



この他にも助成金情報がありますので、支援センターまでお問合せください。

## Have Fun English! presents Nature Walk in 風の松原

平成23年6月11日(土)9時45分～(12時頃 解散予定)

集合場所:

◆晴れ・曇りの場合◆→風の松原「いこいの広場」

◆少しでも雨が降っている場合◆

→とらいあんぐる駐車場(能代市万町10-4)

参加費: 800円

その他:

- ・必ず保護者同伴でご参加ください。
- ・天候の変化に備え、雨にぬれてもよいトレッキングに適した服装・靴で参加願います(軽装の場合は参加をお断りすることがあります)
- ・悪天候の場合は、とらいあんぐるに会場を変更し室内での活動になります。

お申込み・お問い合わせ

M's Terrace English Club(担当:石崎)

Tel/Fax: 0185-74-8258

お知らせ掲示板(お知らせ募集中)

## さばなびのお知らせ掲示版について

お知らせ掲示版では、イベントやボランティア募集、講座の開催など、さまざまな情報をお知らせしております。紙面に限りはありますが、なるべくたくさんの情報を掲載していきたいと考えております。発行日の都合で掲載できない場合もありますが、毎月10日頃までに情報をお寄せ頂けると幸いです。

## スタッフのひとこと

市内およそ10か所に配置させていただいているセンター通信ですが、今号で6度目の発行となりました。市民のみなさんの目に入る機会が少しずつ増えてきたでしょうか。まずは手始めにこの通信を手にとりてご覧いただき、当センターの活動をご理解いただければ幸いです。

今後とも、市民のみなさんがこの地域でいきいきと暮らせるような活動をサポートすべく、さまざまなご提案ができるように情報を収集し、知恵をしぼってまいりますので、お気軽にセンターにお立ち寄りください。お待ちしております。(島山)